

## 捕獲実施計画書（案）

年度	振興局名	地域名

### 【基本情報】

住所等	土地所有者	メッシュ番号
※地名地番。保護区等規制区域を対象とする場合は対象区域の名称も記載すること。		

### 【捕獲事業の目標】

※捕獲実施地を含む周辺（同一市町村内のほか必要に応じ隣接市町村も含む）における生物多様性への影響、農林業被害、交通事故発生件数・JR支障件数等の概況を記載し、それに応じた捕獲事業の目標を設定する。

### 【地区の概況】

条 件	状 況
生 息 状 況	
地 形	
餌 資 源 量	
周辺環境	希少動植物
	人間活動
そ の 他	

### 【猟法・捕獲手法】

※選定される猟法・捕獲手法について、捕獲事業の目標及び地域の概況からその設定の考え方を整理する。また猟法・捕獲手法毎の計画を下表に記載する。

※捕獲手法については、原則として複数の手法を組み合わせた事業計画とすることが望ましい。

猟法（捕獲手法）	実施期間	場所	目標頭数	考え方

【実施体制】

- ・捕獲事業について、認定鳥獣捕獲等事業者その他環境省令で定める者に委託する。
- ・事業計画や事後検証について、関係機関からなる調整会議を設置し、意見交換を行う。

区 分	内 容
※猟法（捕獲手法）名	<p>※具体的な捕獲実施計画について記載する。</p> <p>わなの場合：基数、規模（大きさ）、わなの構造、設置日数、わなに設置する標識の仕様、見回り体制、錯誤捕獲への対応、止め刺し手法、等</p> <p>銃猟の場合：実施体制（人数等）、出猟人日数、効率的捕獲のための工夫、安土の確保、等</p> <p>共通：誘引する餌の種類、給餌手法、等</p>

【関係法令、規制等】

規制内容	根拠法令等	概要	申請先	備考

【有効活用】

- ※捕獲した個体の処理方針について記載する。有効活用する場合には、その目的に沿った捕獲手法・止め刺し方法を記載する。一般廃棄物処理の場合は、実施市町村の処理場の受入要件などを記載する。
- ※下表に受入可能な処理施設について記載する。記載にあたって事前に各処理施設と調整を行う。

〈受入可能な処理施設〉

区 分	対 象	主な搬出先	住 所
食肉活用			
ペットフード			
一般廃棄物処理			

令和元年度(2019年度)  
エゾシカ指定管理捕獲等事業委託業務（釧路地域） 位置図

